

# 白衣の天使通信～インフルエンザ～

## 1 新型インフルエンザの特徴

新型インフルエンザとは、過去に人に感染したことがない新しいタイプのインフルエンザです。新型インフルエンザに対して人は免疫を持っていないため、世界中で大流行し、人命や社会経済活動に多くの被害をもたらすことを懸念されています。

## 2 インフルエンザと風邪の違い

特徴	インフルエンザ	風邪
感染力	人から人へ急速に広がる	だらだらと広がることが多い
症状	高熱（38～40度）、悪寒、倦怠感などの全身症状を伴う。鼻、のどなどの症状も出る。	主に鼻、のどなどに症状が現れ、発熱を伴うこともある。
経過	急激な高熱で発症する。	ゆっくりと経過する。

## 3 予防対策

- ・外から帰ったら手洗いに努める。
- ・室内の適度な湿度、換気に努める。
- ・規則正しい生活を送り、休養を十分にとる。
- ・バランスのとれた食事と適切な水分補給に気をつける。
- ・せき、くしゃみの症状があるときはマスクをする

9月以降は、さらに感染拡大する恐れがあります。これから秋・冬の大流行期に向けては、皆さん一人一人が感染予防に努めましょう。

デイサービスでは、来所した際に皆様に必ず消毒用アルコールによる手指の消毒をしていただいています。

もし、インフルエンザが疑われた際は、早めに下記の地域相談センターにご相談ください。

新型インフルエンザ相談センター

(1) 平日AM9:00～PM5:00

電話番号 042-524-5171

(多摩立川保健所内 新型インフルエンザ相談センター)

(2) 平日PM5:00～AM9:00 土曜祝日

電話番号 0570-031203

(PHS.I P電話からは、03-5320-4509)

体調がすぐれない方は  
早めに職員に  
お知らせください



看護師 田中・寺坂

# デイホームだより 糸子 (高橋和子)

題字

発行元：至誠デイケアセンター  
平成21年度第2号（9月発行）

電話番号：042-527-0207

ホームページ：<http://www.shisei.or.jp>

## 「 通い続けて二十年 」

平成元年一月七日、初来所。昭和天皇が亡くなった日。小雨でとても寒い日だったと、今でも覚えています。

デイホーム生活二十年の一番の思い出は、全員で「ふるさと」の詩を一字づつ彫刻刀で彫り、たたみ二畳分の作品を完成させたことです。また、橋本良一先生が歌ってくださった「北国の春」もとても印象的でした。

かつお祭りや外出活動はお友達と過ごすことができ、楽しい活動の一つです。

入院して数か月デイホームに行くことができなかった時は、本当に辛かったです。

でも、デイホームのお友達がお見舞いにきてくれたり、寄せ書きをくれたりと心の支えになりました。

寄せ書きは今でも大切に取ってあります。

何も気にしないでいたら、あっという間に二十年経っていました。今後も、このままデイホームに通い続けたいです。

松田 ふみ





# 活動のご様子



前田 ミツさん

やすりがけが作品の  
出来を左右します！



立川市奇術愛好会



昭島ヨサコイソーラン カペラ

斬新なアイディアで  
新作に挑まれています。  
陶芸担当職員



新藤尚美さん



夏祭り  
H21/7/23・24

たくさんの方のご協力  
で今年も夏祭りを  
行うことができました。

楽しい夏の思い出が  
できました。



ボランティアの皆さん



八王子道の駅



道の駅  
とんでんへの  
お出掛け



至誠保育園の園児さん



和食レストラン とんでん

